

生駒市人権教育推進協議会 2026年度活動方針

6月26日（金）、第54回生駒市人権教育推進協議会は、警報発令のため、やむを得ず中止となりました。規約に基づき、理事会の決議をもって総会の決議となりました。

今年度の活動については以下の通りです。

生駒市人権教育推進協議会がめざす「まち」

- だれもが人として大切にされるまち
- 自分らしく生きられるまち
- 多様性を認め合えるまち
- 人とつながり絆が深まるまち

AIが驚異的なスピードで発展し情報過多と情報の偏向が際立ってきています。

急速な高齢化・少子化の進行、孤立化している家庭、また入管法の改訂によって日本で働き、生活し学ぶ外国人の増加など社会の状況は変化し人権をめぐる課題は深刻さを増してきています。そうした中、2026年は「人権三法」と言われる障害者差別解消法（障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律）、ヘイトスピーチ解消法（本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律）、部落差別解消推進法（部落差別の解消の推進に関する法律）が施行されて10年という区切りの年となります。改めてこの法律の趣旨を理解し、市人推協の諸活動を振り返り、取組をすすめていきたいと思います。

正しい理解と知る（学ぶ）こと、自分事として考えること、対話とつながりや支えあうこと、そして継続することでだれもが人として大切にされる「まち」をめざします。

本協議会の事業の中で人権教育講座「山びこ」の定期開催は他都市に例を見ない取り組みであり、すべて公開講座として全7回実施します。いずれの講座も参加者が自分を見つめ直し、自らの生き方に生かせる講座となっています。

中でも第2回は親子で参加できる講座として、南極観測隊員としての経験から「南極の経験からのメッセージ」、第6回の奈良市の夜間中学での実話を基にした映画「35年目のラブレター」、第7回の夫婦講演など、経験を通して、当事者のお話などを取り入れた講座です。

「人権」と聞くと何か難しいものにとらえがちです。私たち一人ひとり生まれながらにしてかけがえのない存在です。「あなたも私も大切に」市人推協はあらゆる機会を通して人権に関わる情報を発信しながら、諸事業のより一層の充実を図っていきます。

今年度のおもな取り組み

人権教育講座「山びこ」 年7回開催

詳しくは、生駒市人権教育推進協議会のHPをご覧ください ホームページ

①ちがいを楽しむ	7月11日(土) 13:00～15:00	たけまるホール
②夏休み特別企画 南極の経験から	7月25日(土) 10:00～11:30	コミセン文化ホール
③新しい障害のとらえ方	9月18日(金) 10:00～11:30	コミセン文化ホール
④紙芝居で伝える 「命」「平和」「人権」	10月23日(金) 10:00～11:30	コミセン文化ホール
⑤子どもたちの居場所	12月 4日(金) 10:00～11:30	コミセン文化ホール
⑥映 画 「35年目のラブレター」	1月23日(土) 13:30～15:40	たけまるホール
⑦ともにイキイキ生きるには(共生社会)	2月27日(土) 13:30～16:00	たけまるホール

人権教育「地区別懇談会」(地区懇)



「地区懇」は、人権啓発DVDなどを利用しながら、人権を身近な課題として話し合い、地域の絆を深める活動です。自分たちの地域社会を人権の視点でより暮らしやすいものにしていく「気づき合い」の場として開催していきます。



今年度は「西地区」「中地区」に開催をお願いしています。

研究大会 2月27日(土) 午後1時30分 於：たけまるホール

活動報告「ひまわりの集い」代表 浦林直子さん

記念講演 第7回「山びこ」講座「発達障害～ともにイキイキ生きるには～」

落語家・天台宗道心寺住職 露の団矩 改メ 露の五九洛さん

太神楽曲芸師

豊来家大治朗さん



ボランティアグループの「ひまわりの集い」の活動の様子を報告いただいた後、露の五九洛さん・豊来家大治朗さんご夫妻に、発達障害を当事者目線と家族目線で分かりやすくお話しいただき、みんなが笑顔で暮らせる秘訣を笑いを交えて伝えていただきます。

各種研究会(研修会)への参加

- ・ 奈人推協研究大会、平和・解放教育研究大会、奈良県人権・部落解放研究集会などへの参加
- ・ 理事研修会 第6回「山びこ」講座 映画「35年目のラブレター」と兼ねる

人権に関する啓発、広報活動

- ・ 冊子「じんけんDVD2026」の発行と、じんけんDVDの活用促進
右QRコードより、ご覧いただけます。ご活用ください。
- ・ 広報紙「やまなみ」 年3回発行
- ・ 学童保育への出前授業



URL <https://www.city.ikoma.lg.jp/0000025254.html>

今年度も皆さんからいただいたご意見などを参考にし、皆さんが参加しやすいように、また、参加したいと思っていただけるように諸事業のより一層の充実を図っていきます。